

第 102 回 石垣山ハイキング

第 11 支部 (有)若林商店
若林裕司
2022 年 4 月 3 日(日)

今年は、小田原にある一夜城「石垣山」へ行ってきました。今回集まつたのは、磯部さん、石井さん、高橋さん、大井さん、そして若林の 5 人でした。

今回は、さくらが満開の日にバッヂリ当たりましたが、しかし天気が雨です。いつも雨天決行ですから集合時間に間に合うように箱根登山鉄道の入生田駅に定刻 20 分前に全員集合しました。それぞれ雨支度をしていざ鎌倉への手前の一夕城を目指して出立です。

実は私は、膝の故障で 1 年半ほど山行きを遠ざかっていました、宴会だけ参加していました。最近やっと整形の先生が過激な山でなければ行っていいよとお許しが出ました。今回は、行程 2 時間 30 分の初心者向けコースなので久しぶりの参加できることを楽しみにしていたのに雨が止みません。しかも気温も低く息が白くなります。くよくよ思っている内に上り坂がだんだんきつくなってきました。でも道は、舗装され、歩道もしっかりと設けられており安心でした。途中、アネストイワタ道路（旧箱根ターンパイク）を跨ぐきつい登りを 1 時間ほどで山頂の駐車場に到着しました。

レストランとトイレがあつて眺めも申し分なくさくらも満開、眼下には小田原の街並みそして相模湾が一望できるいい所です。晴れていれば最高の風景なのに惜しいです。ここは公園として整備されたお花畠や東屋などがある人気スポットになっております。逆に天気だったら人出が多かったでしょうねと思います。小高い丘のようになって芝生広場の二ノ丸跡、その一段上に本丸跡があつて、一夜城の石垣も残っています。ぐるっと一周して雨宿りのできる東屋で昼食にします。運良く先客が空いたところに入れてラッキーでした。今日は、花見だからもっと大勢来ると思って缶チューハイを用意してきたのですが寒いこともあって手が伸びません。磯部さんが入れてくれた紅茶のあつたかい事がなによりでした。

気温が低い事もあって 30 分もじつとしているとかなり寒くなってしまいました。バスで帰ることにしようかと時間を見たらまだ 1 時間も先になるので仕方なく歩いて下山することになりました。南斜面になるこちら側つまり小田原側は、みかん、夏みかん、レモン、の果樹園が沢山ありました。降りて来た所は、小田原厚木道路の早川口で、国道 1 号線にでる東海道線のガード下で、渋滞の名所です。今日は全く渋滞していません。200 メートルほど行くと東海道線早川駅です。ここで本日のハイキングは終了となりました。

でもまだ 2 時過ぎですので時間が余っていることだし、小田原名物のおでんを頂いて小田原駅に向かいます。1 駅で小田原到着、東口 1 分のところに本日の締め「おで

ん小田原本陣」に到着です。店の様子は、四谷に有りそうな白木の造りで落ち着いた造りです。出されたおでんは、コンビニおでんとは全く違う、簡単に説明すると、煮込んでいない素材のさつま揚げの美味しさにカツオだしが風味を付けて食べる、かなりこだわりがある作り方にしていました。お品書きには、老舗の蒲鉾屋から厳選された材料が使われていることが書いてありました。おでんは、きらいだと言っていた方が、こここの食べられると言っていました。冷えた体を、お酒とおでんで温まったところで帰路に就こうと思います。お疲れ様です。